

# 地球温暖化について話そう！

一刻々と進行する地球温暖化について専門家と、そして参加者のみなさんと、話をしませんか？

## 第一部：話題提供（60分）

### 地球温暖化の現状と将来予測

講師：保坂 征宏氏（気象研究所）

ー参加者のみなさんの質問にお答えしながら ゆっくり丁寧にお話ししますー



## 第二部：わいわいワークショップ<sup>o</sup>（50分）

- 地球温暖化についてもっと知りたいことは？
- 地球温暖化をくいとめるには、なにをしていけばよいでしょうか

身近なところで、より大きな社会の中で、わたしたちにできることを考えていきましょう

日時：2024年9月28日(土) 10:00 - 12:00

※要事前申し込み

※定員20名に達し次第締め切ります

場所：co-en（つくばセンタービル1階）

参加費：資料代 200 円（こども・学生無料、ドリンク付き）

お問い合わせ：穏やかな地球環境を守る会

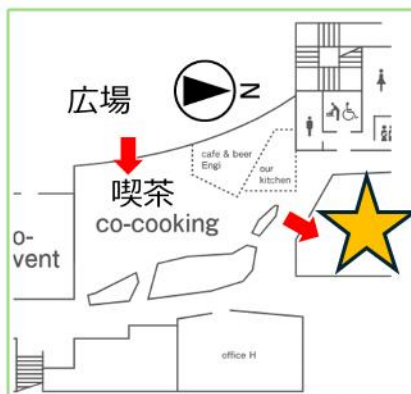
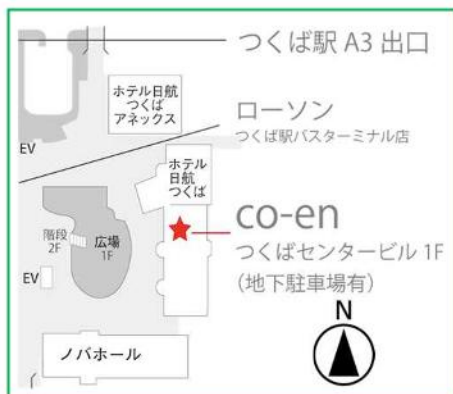
tamariba2024@gmail.com

地球温暖化問題は 今や『常識』かつ『必須の教養』。幅広い分野にまたがっており、いろいろな話や考え方を聞くことが大事です。

申し込みは  
メールか、  
こちらから⇒



<https://forms.gle/thm7oa4D5SinQHRP6>



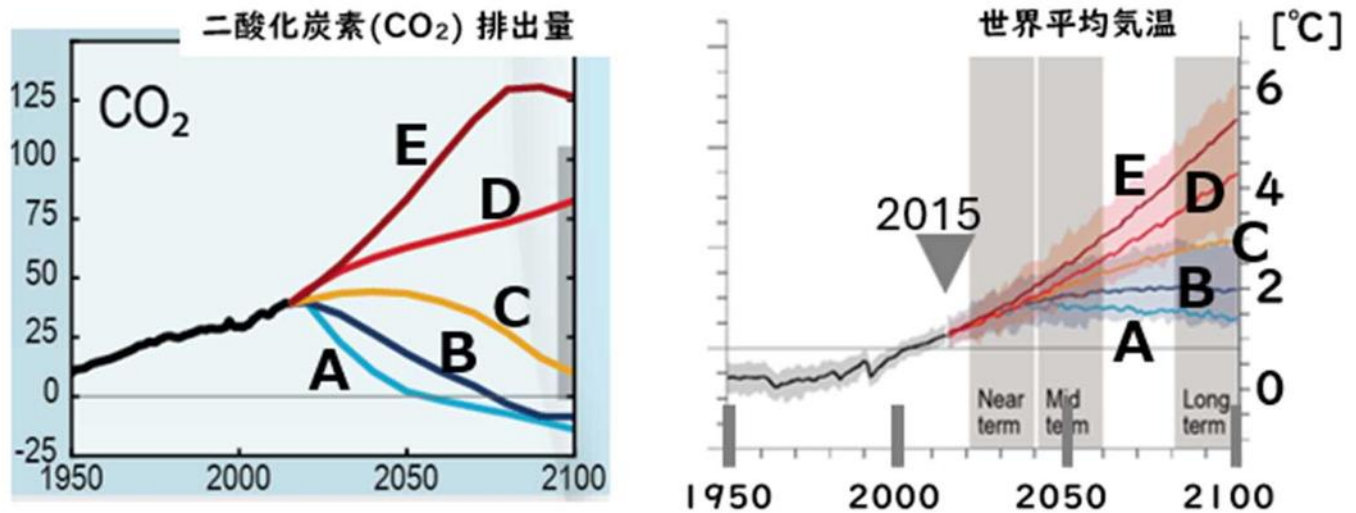
メールには必ず返信します。  
2日間返事がない場合、  
お手数をおかけしますが再送してください。

本イベントの説明は  
こちらから⇒



<http://climate.ie-t.net/Tamariba/>

# 地球温暖化の予測



人間活動による CO<sub>2</sub> 排出量（単位 Gt-CO<sub>2</sub>）と、工業化前を基準（ゼロ）とする世界平均気温計算結果の変化。CO<sub>2</sub> 排出量は、1950-2015年は観測。CO<sub>2</sub> の将来の排出量変化はわからない。そこで 2015-2100 年については、対策の強さ別に A ~ E の 5 つのシナリオ（案）を作り、それらを使って気温を予測した。

IPCC AR6（気候変動に関する政府間パネル、第6次報告書）より。

この資料から読み取れること：

- これまで、CO<sub>2</sub> の排出が増え続け、気温が上がってきた。
- 今後 CO<sub>2</sub> の排出を急激に減らし 2050 年にはゼロになる対策 (A) がとられれば最大 1.5°C 程度の気温上昇で止められうるが、怠ると (D, E) 今世紀末には 4°C 以上の上昇になるかもしれないと予測されている。
- ✓ A, B からは、排出がゼロになれば（ゼロカーボン）ようやく気温の上昇が止まることが見て取れる。つまり、ゼロカーボンに近づかない限りは地上気温の上昇・地球温暖化は止まらない。

近年目立つこと：異常な高温（熱中症の増加）、大雨・洪水、。。  
まだおよそ 1°C しか上昇していないのに。



地球温暖化を止め、環境の悪化を防ぐためには、一刻も早く世界の温室効果ガスの大気への排出をゼロにするしかありません。

それには、市民を含む、社会全体の変化（社会変容）が必要です。

地球温暖化はこれまでどう進み、将来どうなるのでしょうか？  
社会は、どのように取り組みつつあるのでしょうか？  
私たちにはできることは？ 何をしたらどれだけ CO<sub>2</sub> 排出を減らせるのでしょうか？  
集まって、一緒にまなび、考えませんか？

キーワード：地球温暖化、適応策・緩和策、SDGs（持続可能な開発目標）